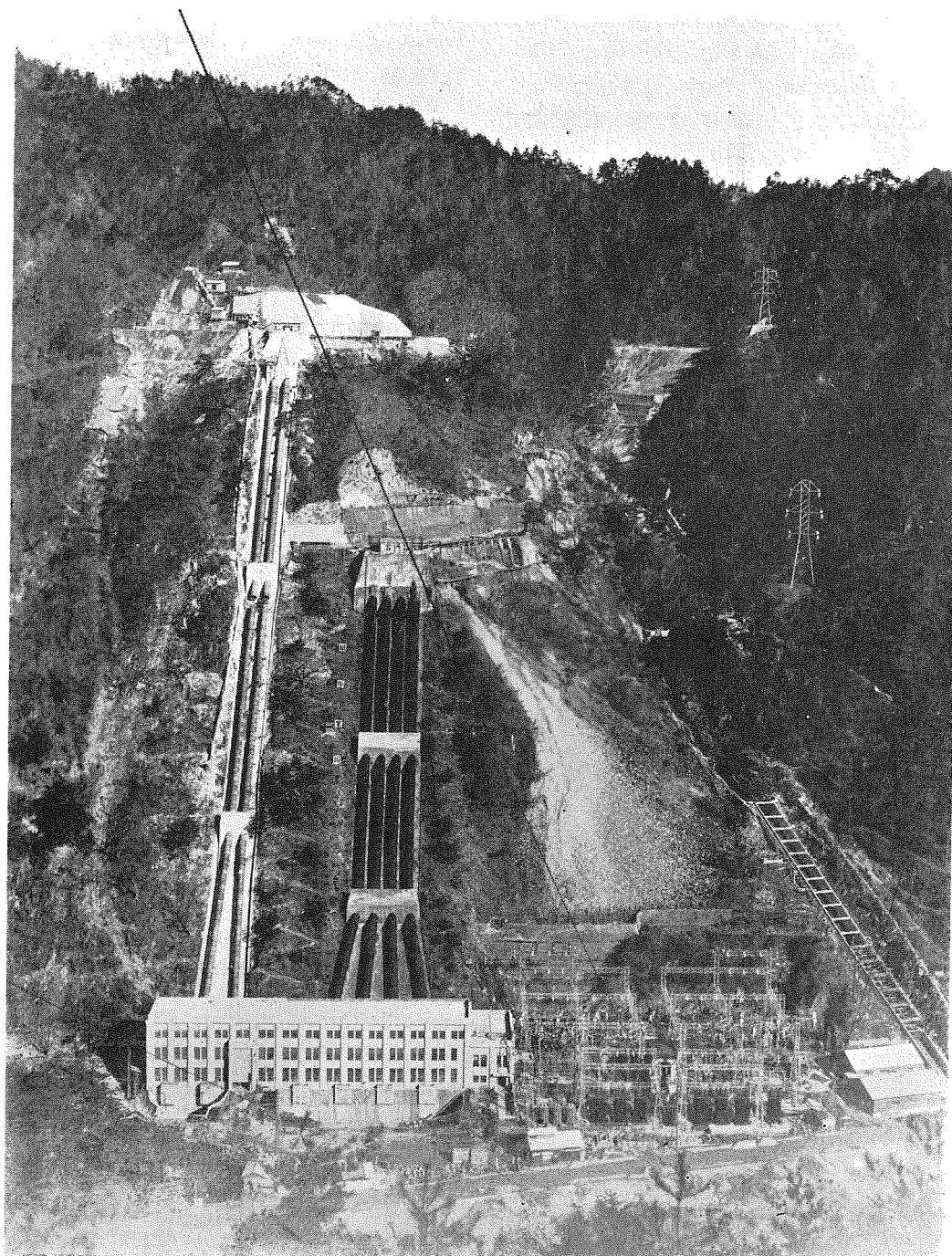
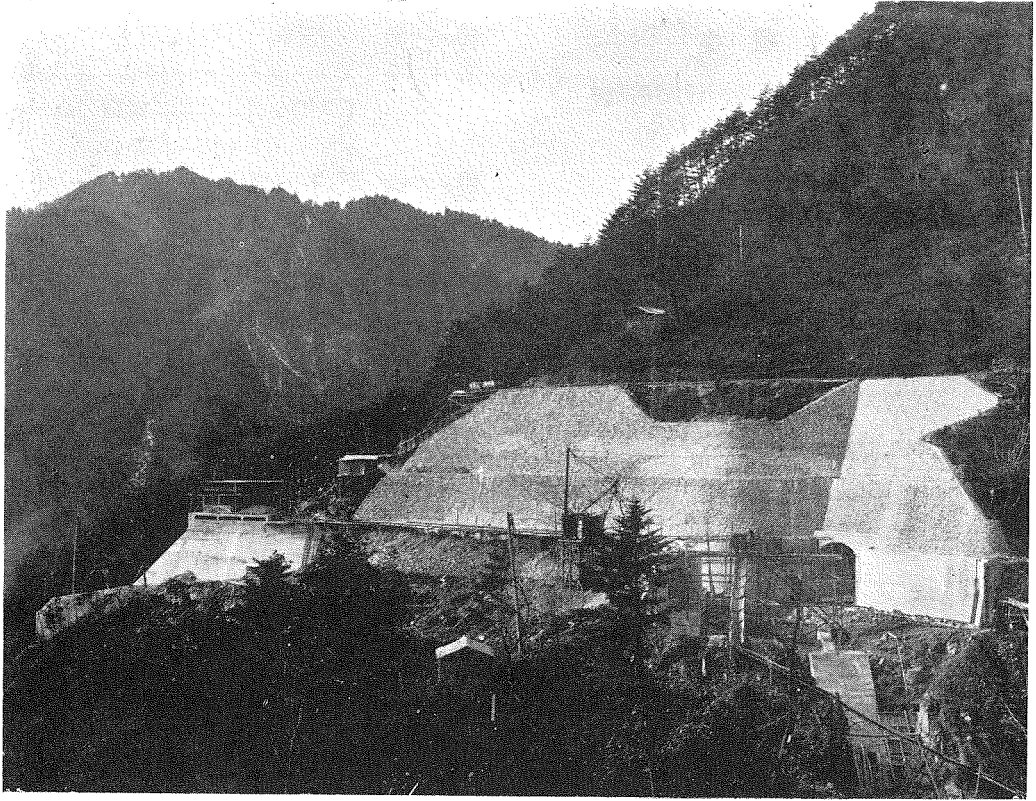


# 日本電力瀨戸第二發電所增設工事





(2) 上流側より見たる水槽附近工事状況。

瀬戸第二発電所増設工事は、飛弾川支流馬瀬川及同支流弓掛川の水量最大15.5立方メートル毎秒(557個)を取水し、流域を變更して益田川筋に出で、既設瀬戸第二発電所の下流側に接続して設置する発電所に於て、最大21,100キロワットを発電せんとするものである。既設発電所の出力は26,400キロワットであるか

ら、増設後の總出力は47,500キロワットとなる。寫真1は對岸より見たる発電所及水壓鐵管路の全景にして黑色4本の鐵管は既設のもの、他の2本が増設鐵管路である。鐵管は鉸管で内徑2米~1.4米である。発電所は既設建物に接続し間口21米奥行11,48米を増築した。

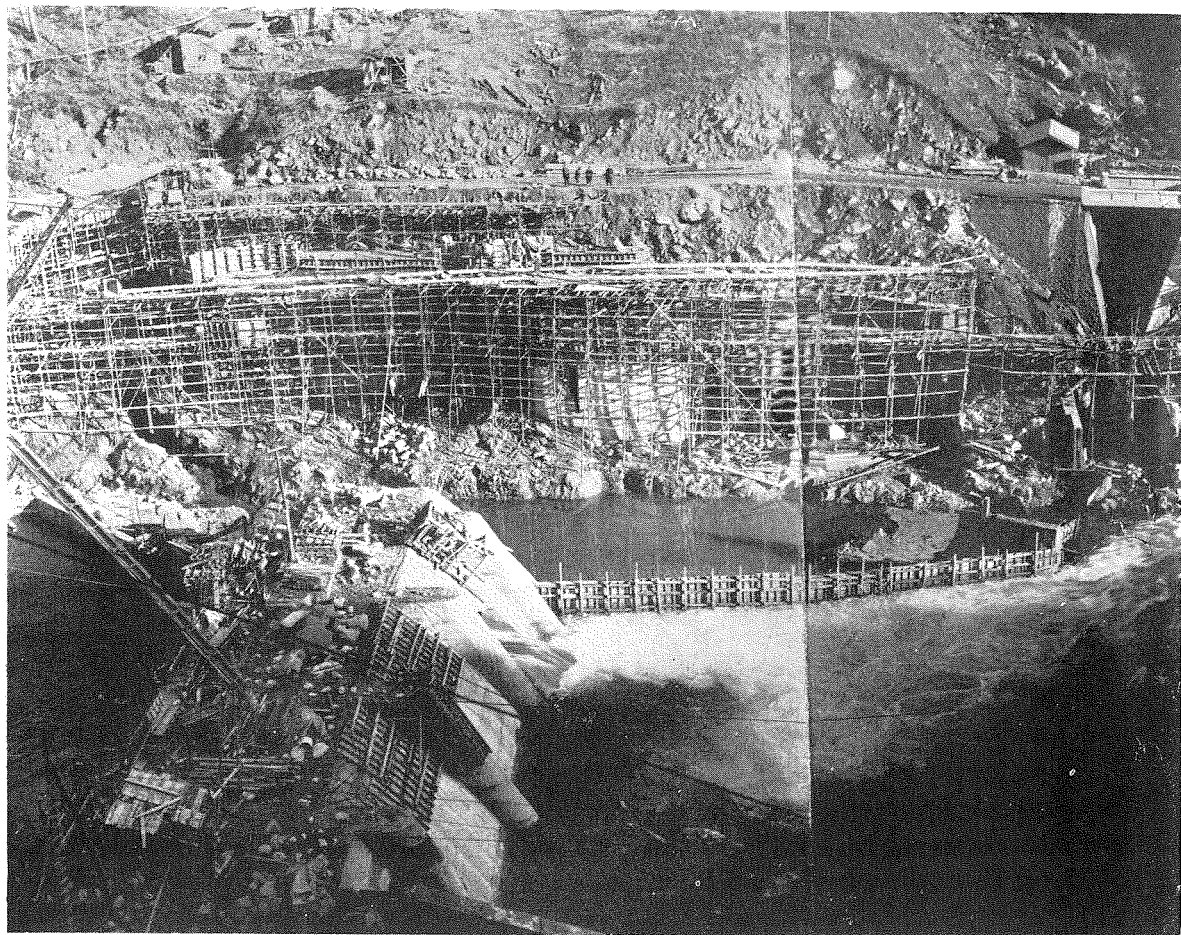
## 西村堰堤

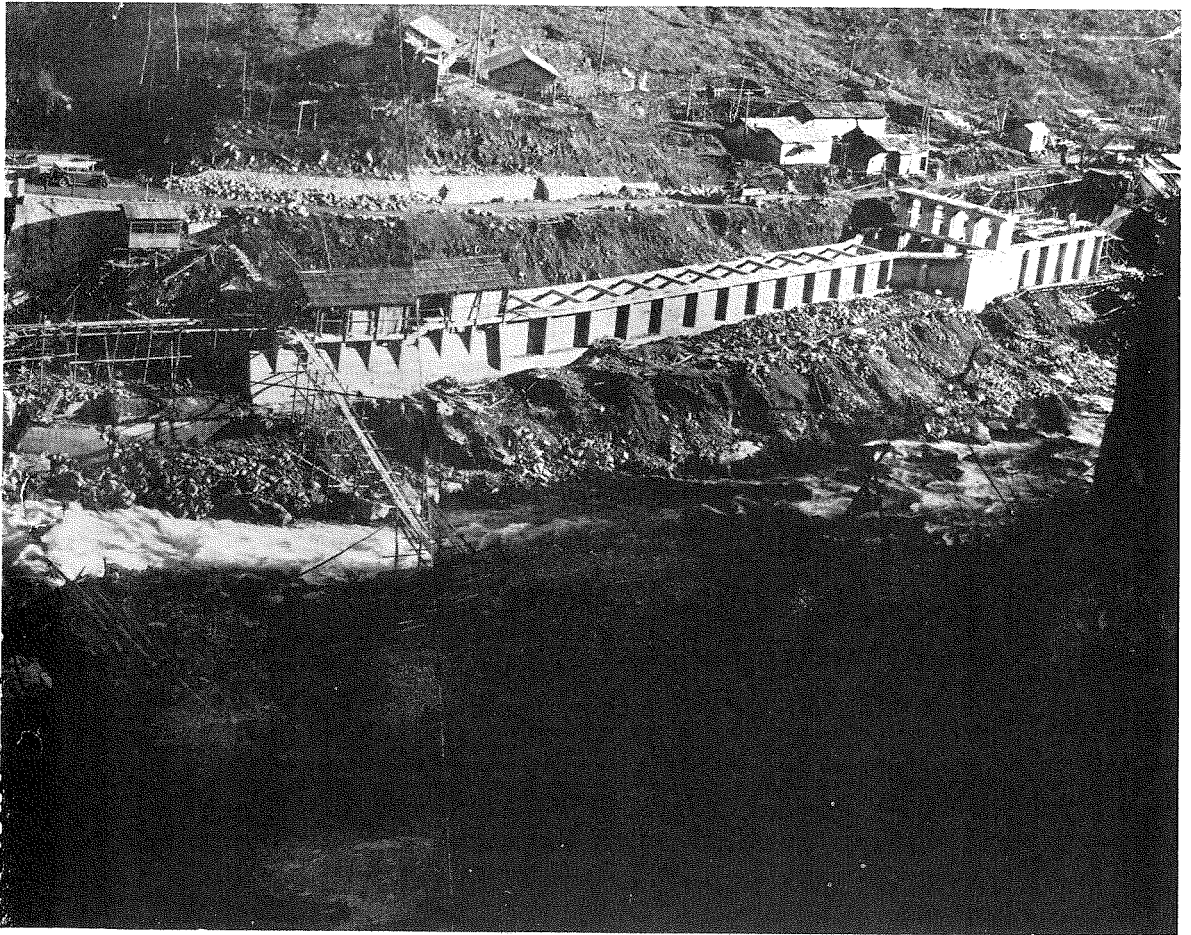
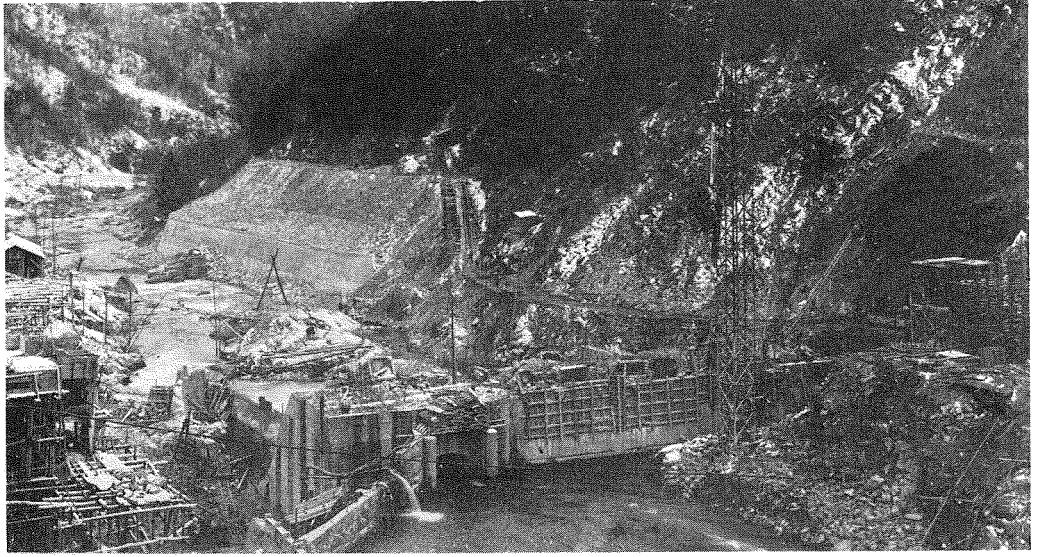
位置 岐阜縣益田郡馬瀬村大字西村  
全長 87.668米、内溢流部28米。  
型式 重力式  
堤高 17.50米、非溢流部19.50米。

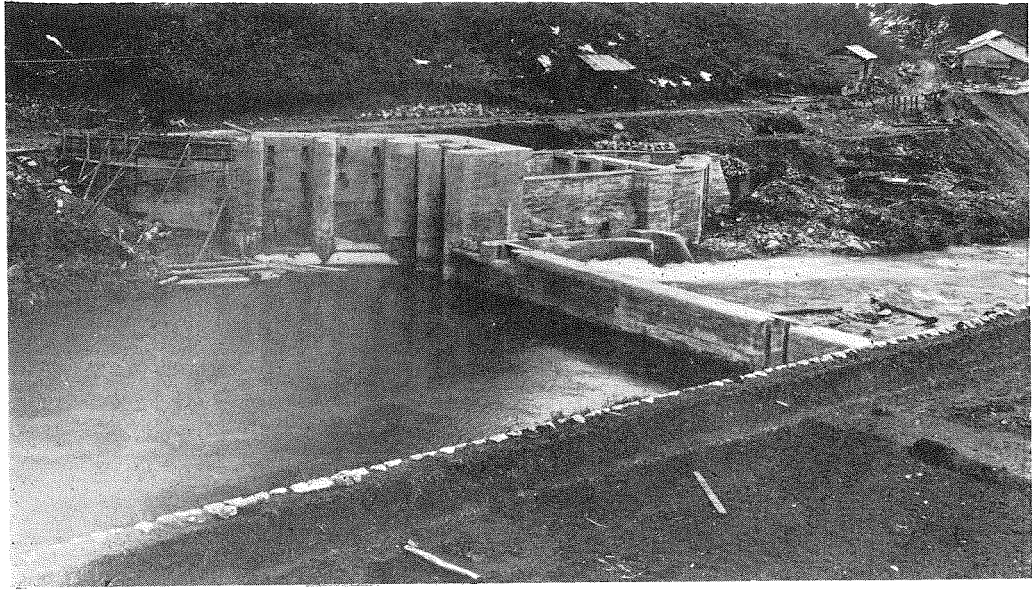
堤副 19.26米。  
可動堰 ティンターゲート徑間7米水深5  
米4門を備ふ。他に排砂門高3.5  
米幅3米のもの2門あり。  
體積 17,225立方米。

(3) 右岸側より見たる西村堰堤、床鍋谷開渠、  
沈砂池工事狀況。

→  
(4) 上流側より見たる  
西村堰堤工事狀況







(5) 上流側より見たる支水路弓掛堰堤取水口沈砂池工事状況。

### 弓掛堰堤

佐置 岐阜縣郡上郡東村大字弓掛  
全長 30米00。

型式 重力式。  
堤高 4.7米。  
排砂門 2門(徑間1.2米高1.5米)を備ふ。

(6) 下流側より見たる支水路弓掛堰堤沈砂池工事の状況

